



新卒入社した
会社はブラック
企業で

毎日残業は
当たり前

毎月の残業は
平均120時間
越えだった

なんか
おかしいな

頭がグラグラ
する...

あれ

そんな生活を
続けていた私は

とうとう
過労死した



なんであんな会社
辞めなかったんだろう？

今ならそう思えるけど
一種の洗脳状態
だったんだろうな

来世は社畜じゃなくて
どこか平和な世界で
楽しく暮らしたい



そうだな

たとえば——
一国のお姫様とか？

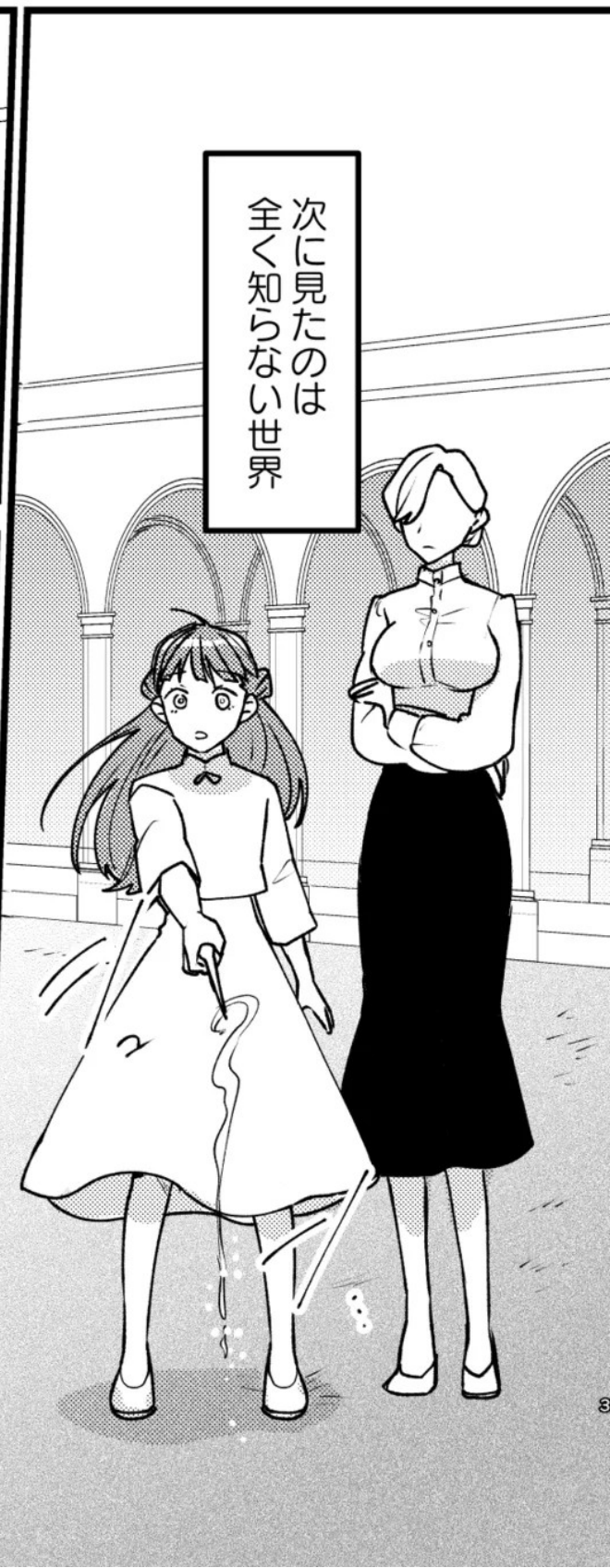


なんであなたは
お姉ちゃん
みたいに
できないの？



でも
私は夢見た姫でも
国を救う
勇者でもなくて

ニア
あなたもう
10歳になるのよ？



次に見たのは
全く知らない世界

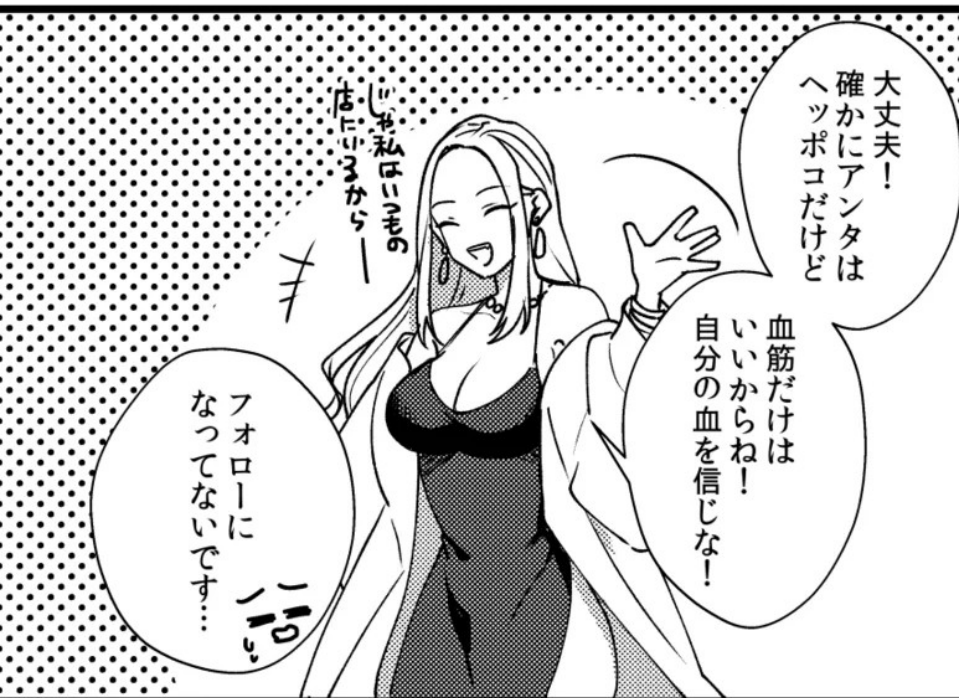


それなのに
小さい子でもできる
初級魔法も
できないなんて…

落ちこぼれの
魔女見習いに
転生した



私たち魔女の
人生には3つの
大きな節目がある



大丈夫！
確かにアンタは
ヘツポコだけど

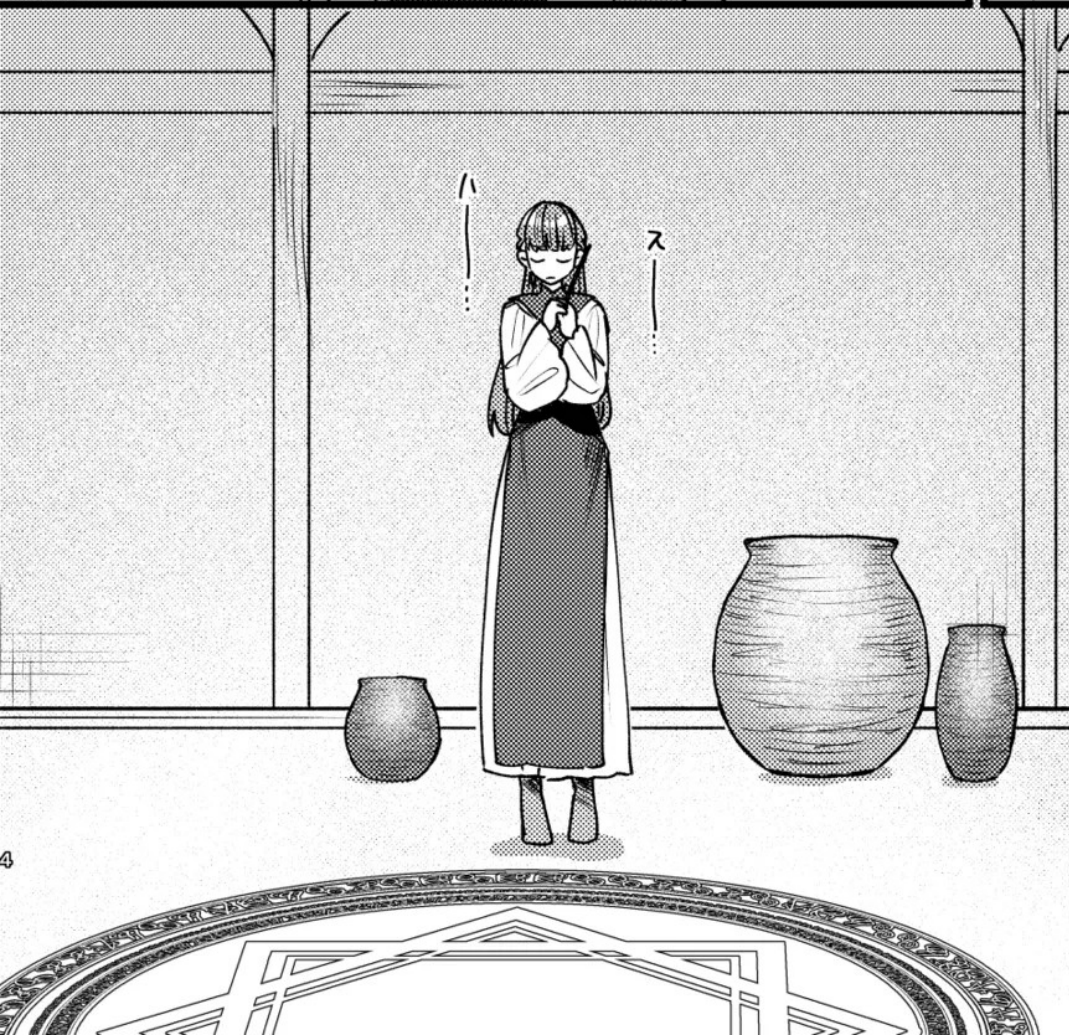
血筋だけは
いいからね！
自分の血を信じな！

フロローに
なっていないです…

じゃ私はいもう
たにいるからー



師匠…
私にできるかな？



ハ…

ス…



1度目は10歳で
魔女への弟子入り



2度目は15歳

自分の
使い魔の召喚

私の召喚に応じよ

お

使い魔にも様々な
種族がいる

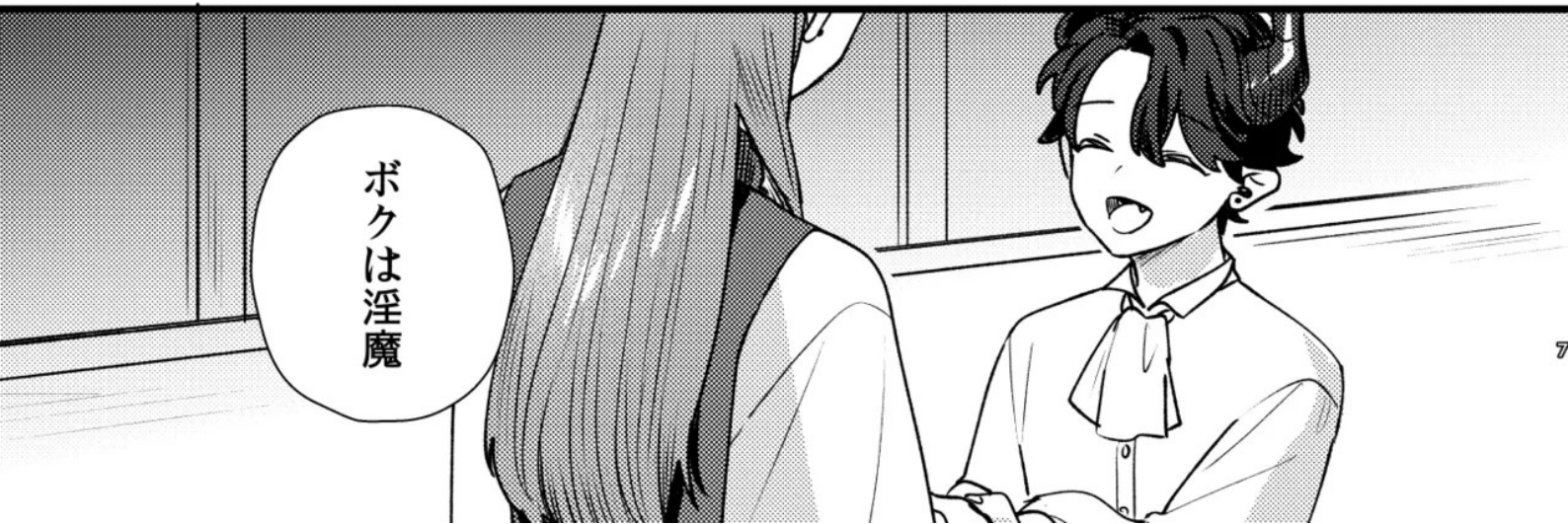
人型の悪魔や
ドラゴン獣…

どんな使い魔が召喚
されるかは召喚者の
素質に左右される



きた…

で…





そして3度目は18歳
魔女にとつての
成人の年

師匠の元を離れ
この時に自分の
召喚した使い魔と
本契約を交わす



でも
能力がないから
なにもできない

無能力の
落ちこぼれなんだ

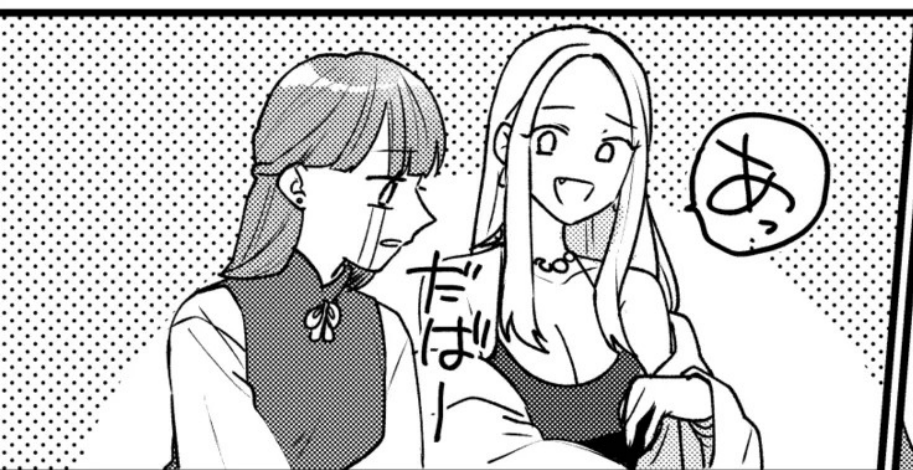
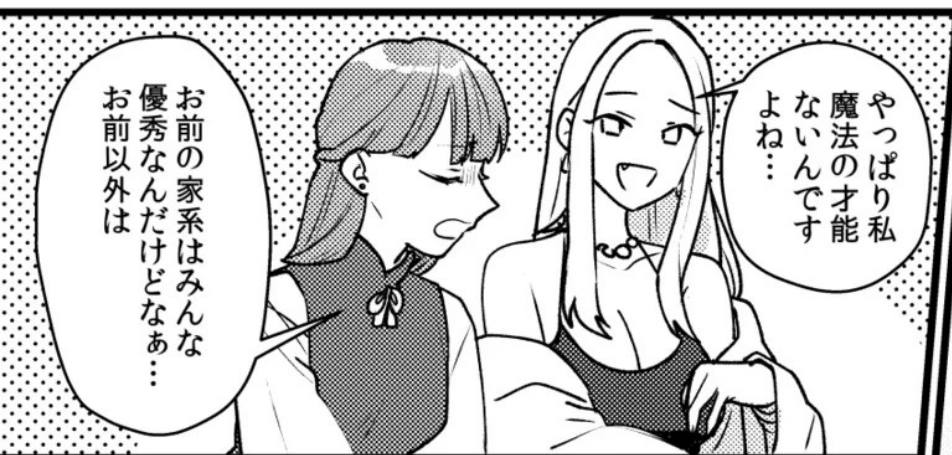
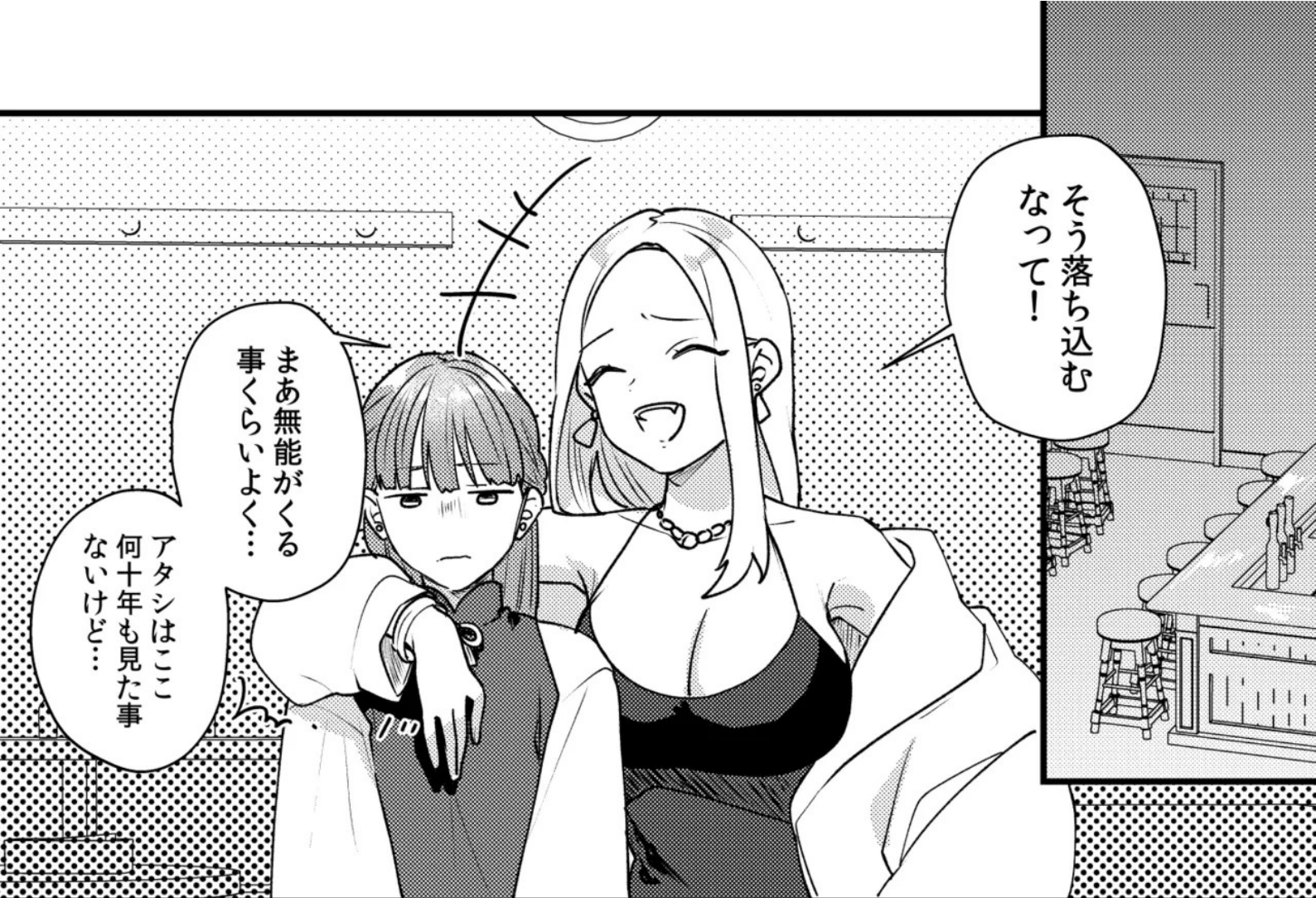
ボクなんかが
来てごめんね…



そんなことない
私と一緒にだね

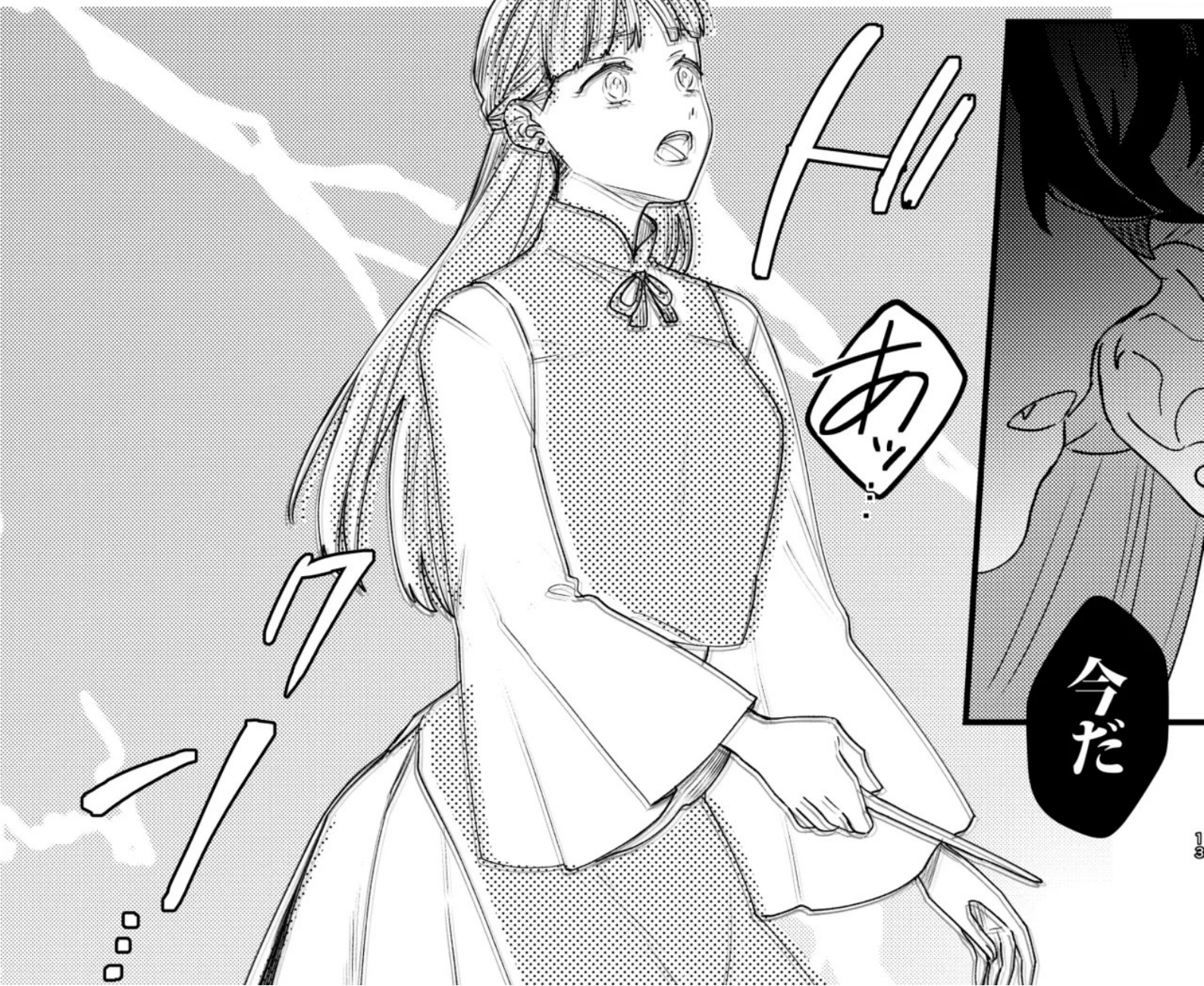
私のところに
来てくれて
ありがとう

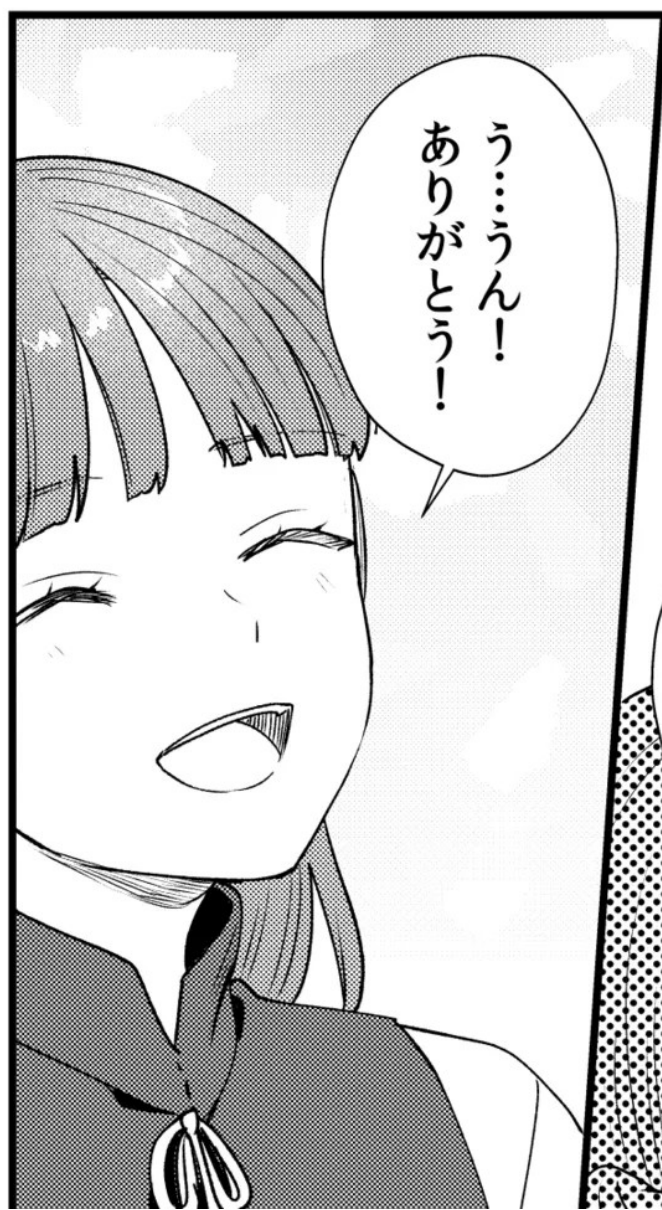
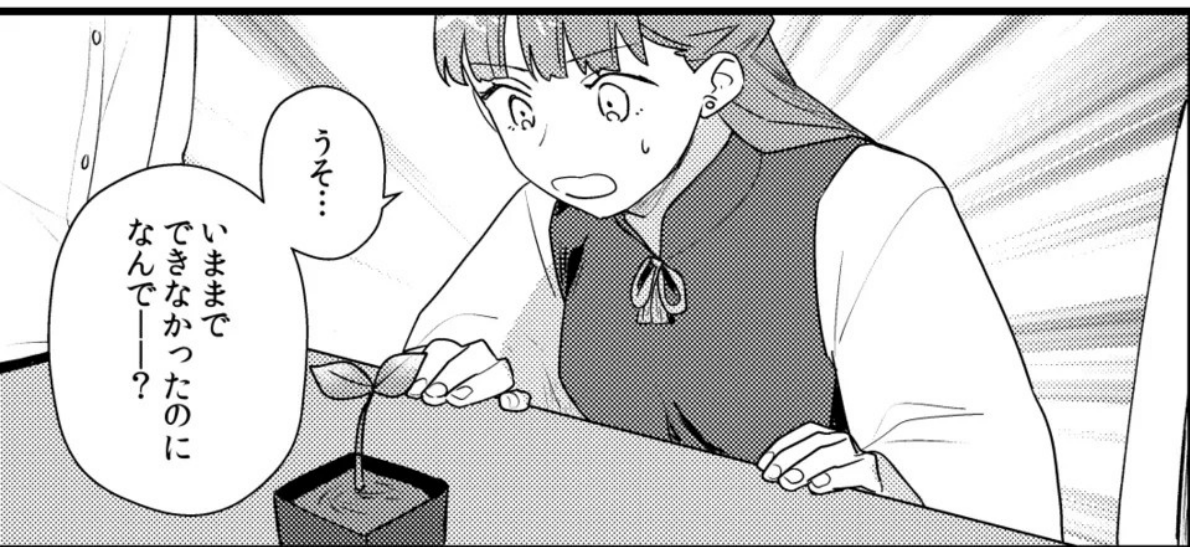
改めて
よろしくね













いつからか
見るようになった
夢がある



『彼』が出てくる
夢の続きが楽しみに
なっていた

顔の見えない
『彼』が『誰』かは
わからないけど

はっ…
はっ…

『彼は優しくて
いつも私だけを
見てくれる』

かわいかったよ

ねえ
そろそろこれ
取っていいでしょ？

それは
ダメだよ

ボクは酷い姿を
しているから
見られたくない

私は
いつの間にか
顔も知らない
『彼』を好きに
なっていた

いつの間に
ベッドに…

最近よく
意識飛ぶん
だよなあ

でもいつも
いい夢をみてる
気がする—

ちっ
あ
あ

18歳の誕生日
おめでとう

ありがとう
サリと出会って
もう3年だね

人間とは違うから
こんなもんだよ

Before

After

…ちよつと
成長早くない？

ほら
料理が冷める
前に食べて

いただきます！

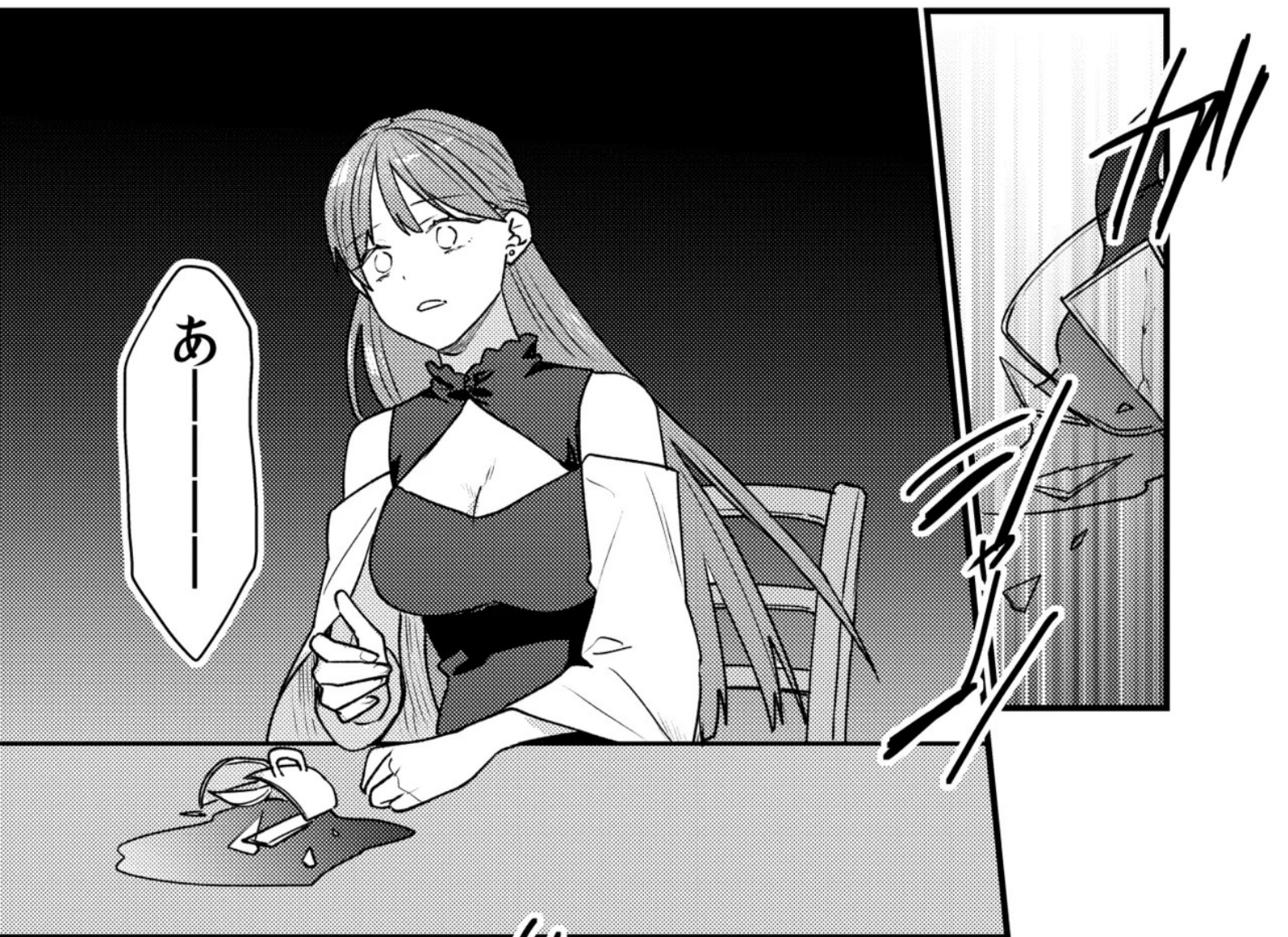
サリを召喚して3年——
彼の助言(?)のおかげで
私の魔法は驚くほど上達した

これなら師匠にも
認めてもらえるよね

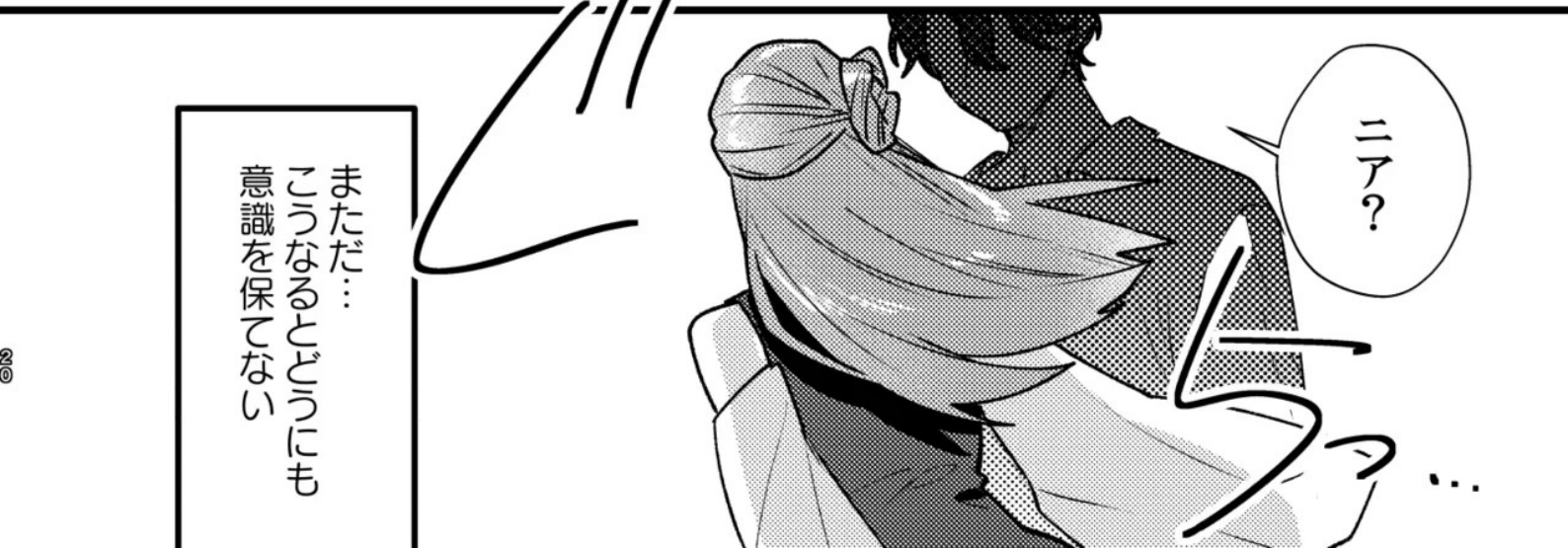




大丈夫



あ——



ニア？

まただ…
こうなるとどうにも
意識を保てない



もうすぐ一人前に
なんだから
しっかりしなきゃ
いけないのに

また
体調悪い？



こうなる時

最後に見るのは
決まって
鮮血みたいな赤――



あつ…
あつ…
あつ…

はあ…

身体が動かない…
力が…入らない…

あ
これ…
いつもの
夢だ—

「彼」と逢えるなら
正体なんて何でもいいと
思っていたけど—



めっ

むっ

やっぱり
知りたい

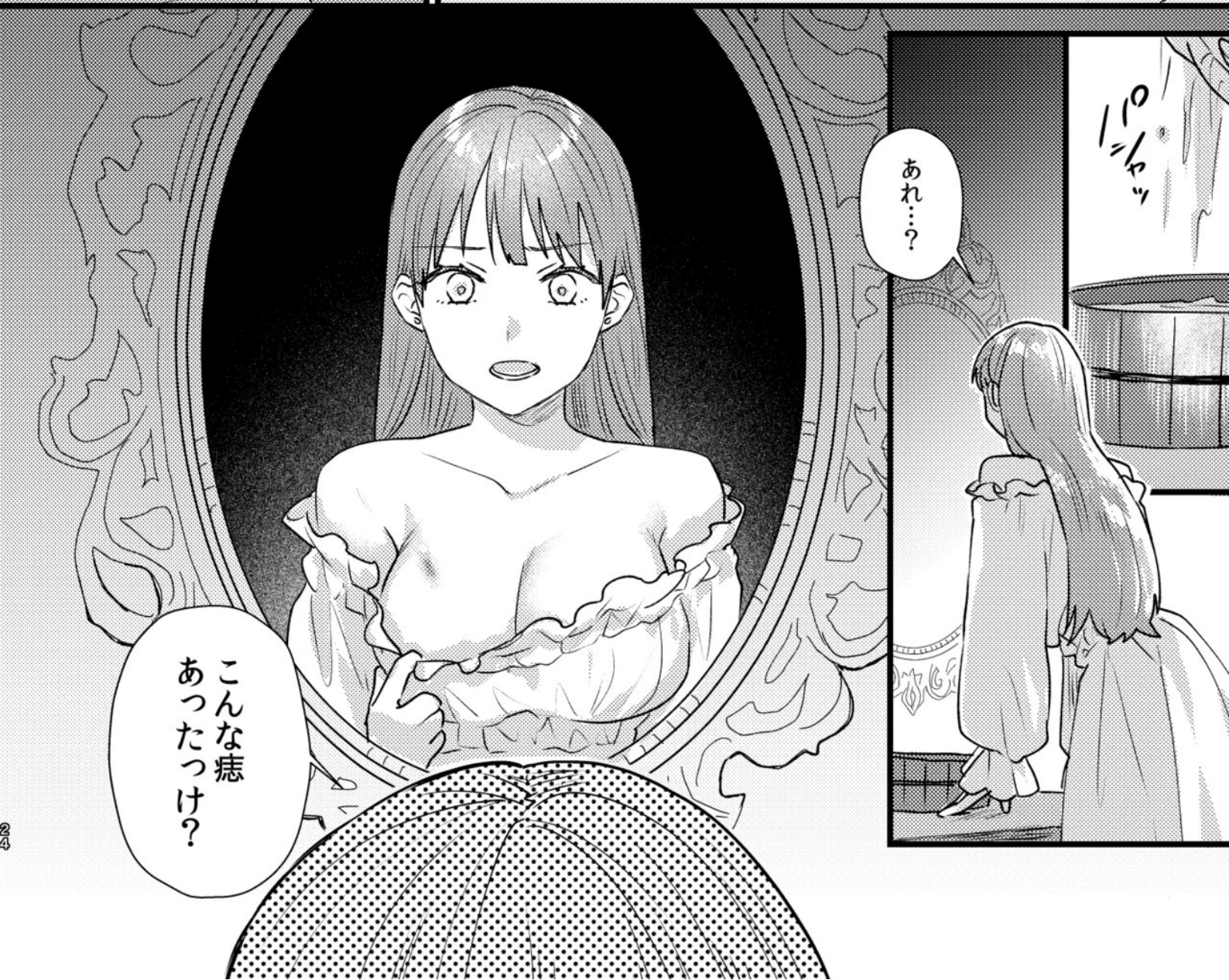
あなたは
誰なの？

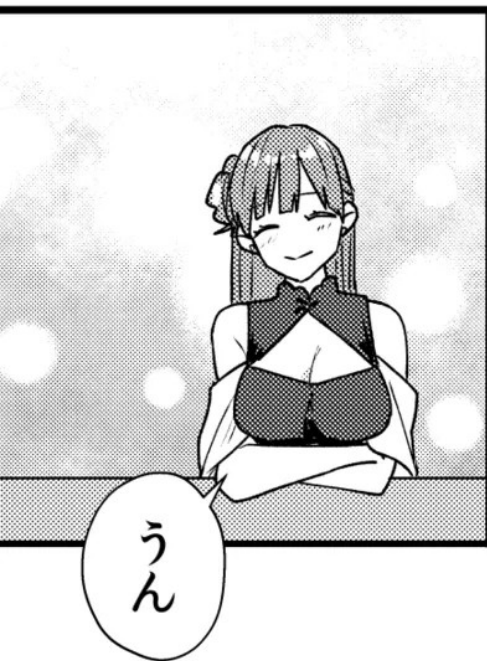
今は教え
られない

な..
なんで？

君が
壊れちゃうから

でも
もうすぐ分かるよ









使い魔が
気に入らな
きや
本契約を結
ばなければ
いいのさ



試験
どうだった？

合格：
私の魔法の上達っ
ぷりに師匠驚いてた

入っていい？

うん！
うん！



おめでとう

ニアなら大丈夫だと
思ってたけど



ありがとう

それで…
君との契約の
話なんだけど…



本契約は
しなくていいよ

え……？

だって無能なボクと
この先一緒なんて
嫌でしょ？

ボクが居たって
家政婦と
変わらないもの

そんなことないよ……！
サリが居なかったら
こんなに魔法上手く
なってなかったもん！

だから……
もしサリが嫌じゃ
ないなら
契約してほしい

：私との契約なんて
恩返しにならないと
思うけど……
何か力になりたい

ホントに
いいの？

使い魔は
変えられないんだよ？
後悔するかも



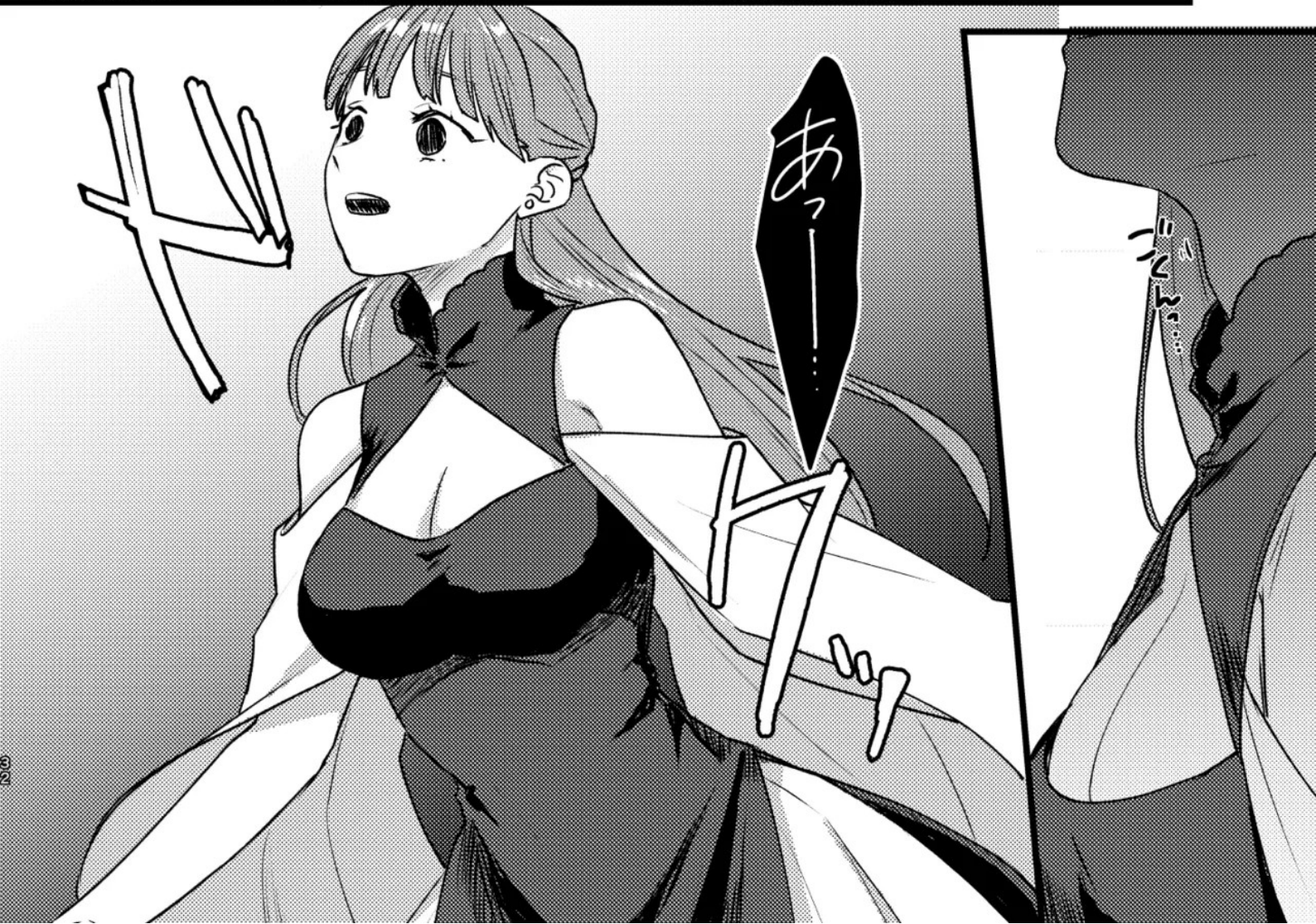
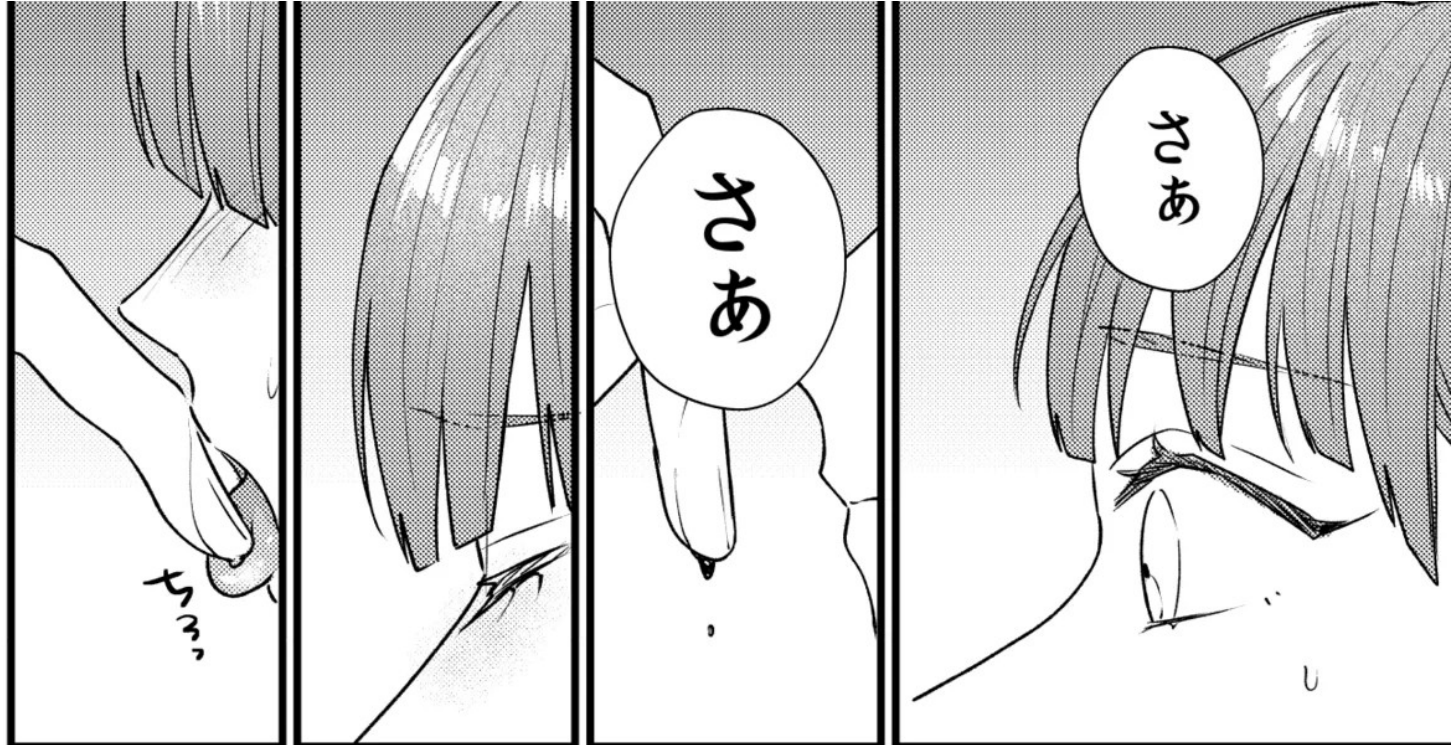
何して
るの…？

血が…！

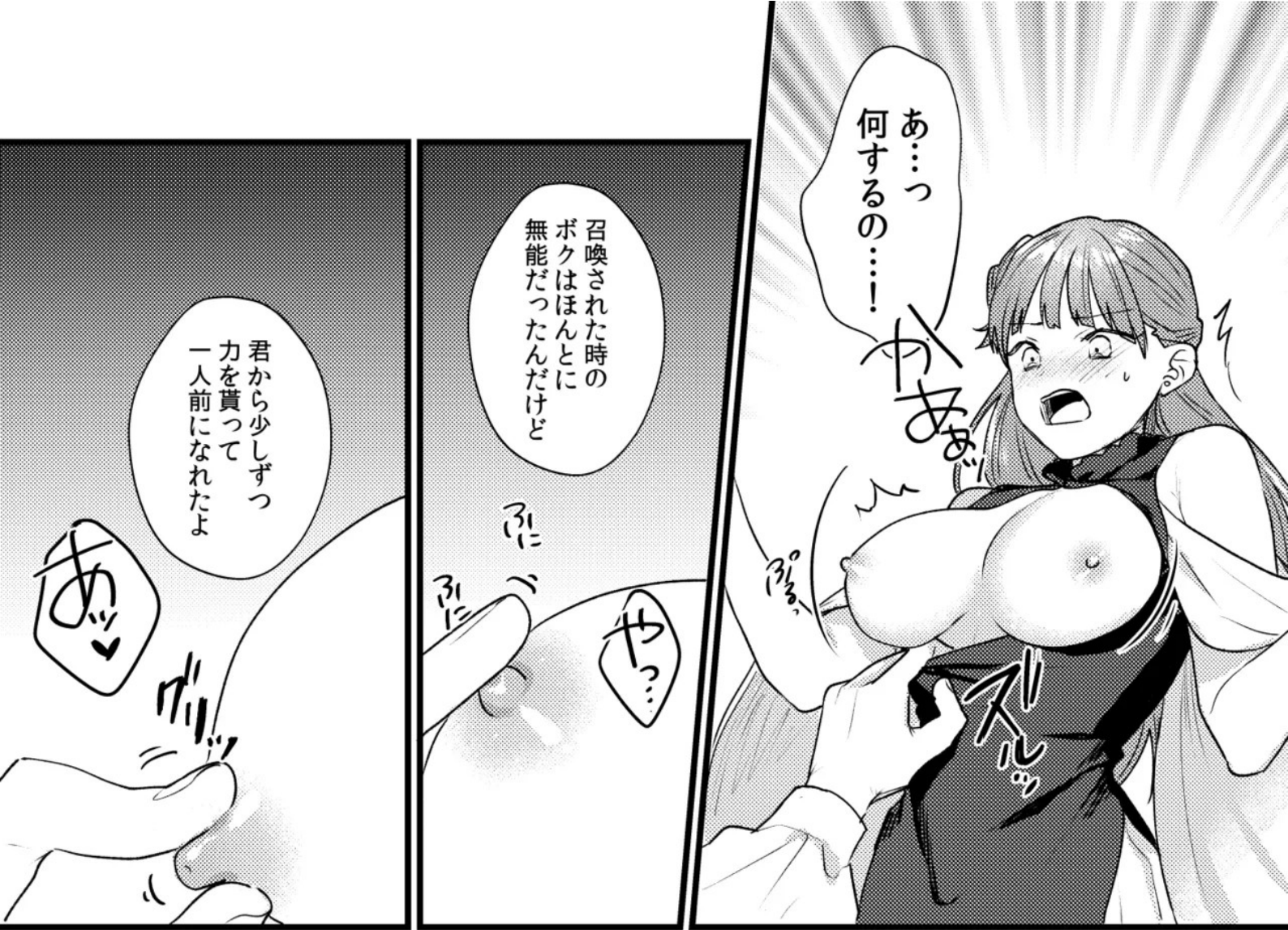
サ
ー
ッ
…

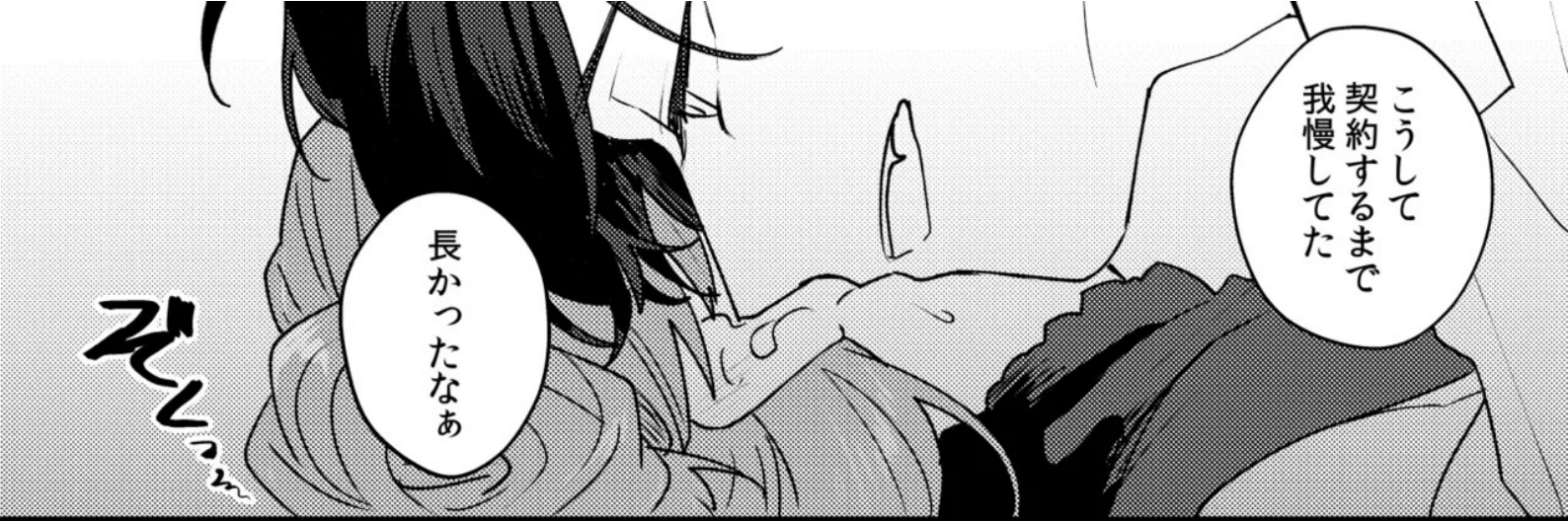
ボクの
血を飲んで

それで
契約成立









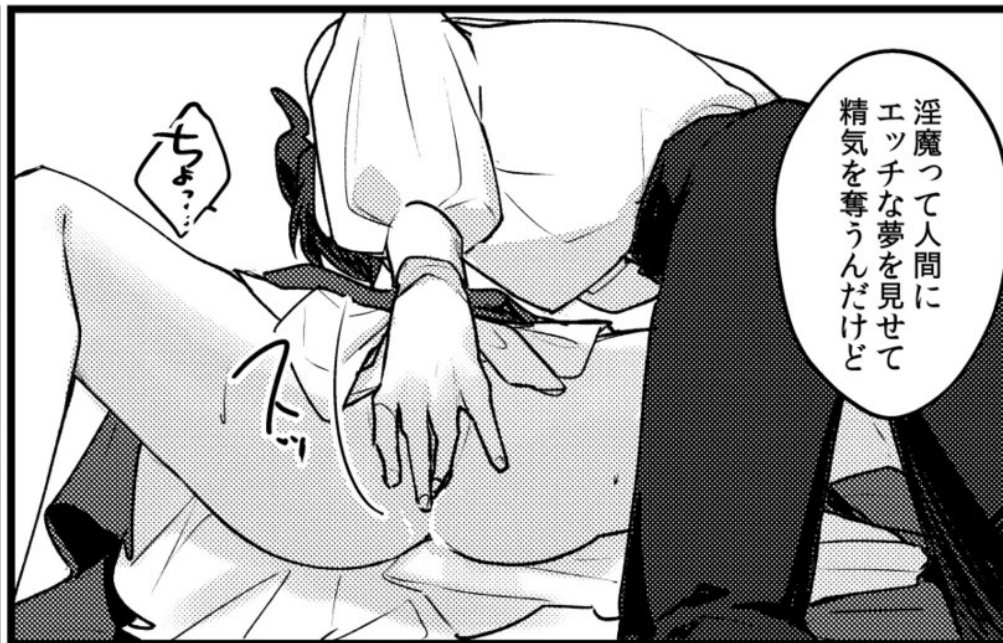
こうして
契約するまで
我慢してた

長かったなあ

ズッ



ニアとは
現実でしたかった
んだよね



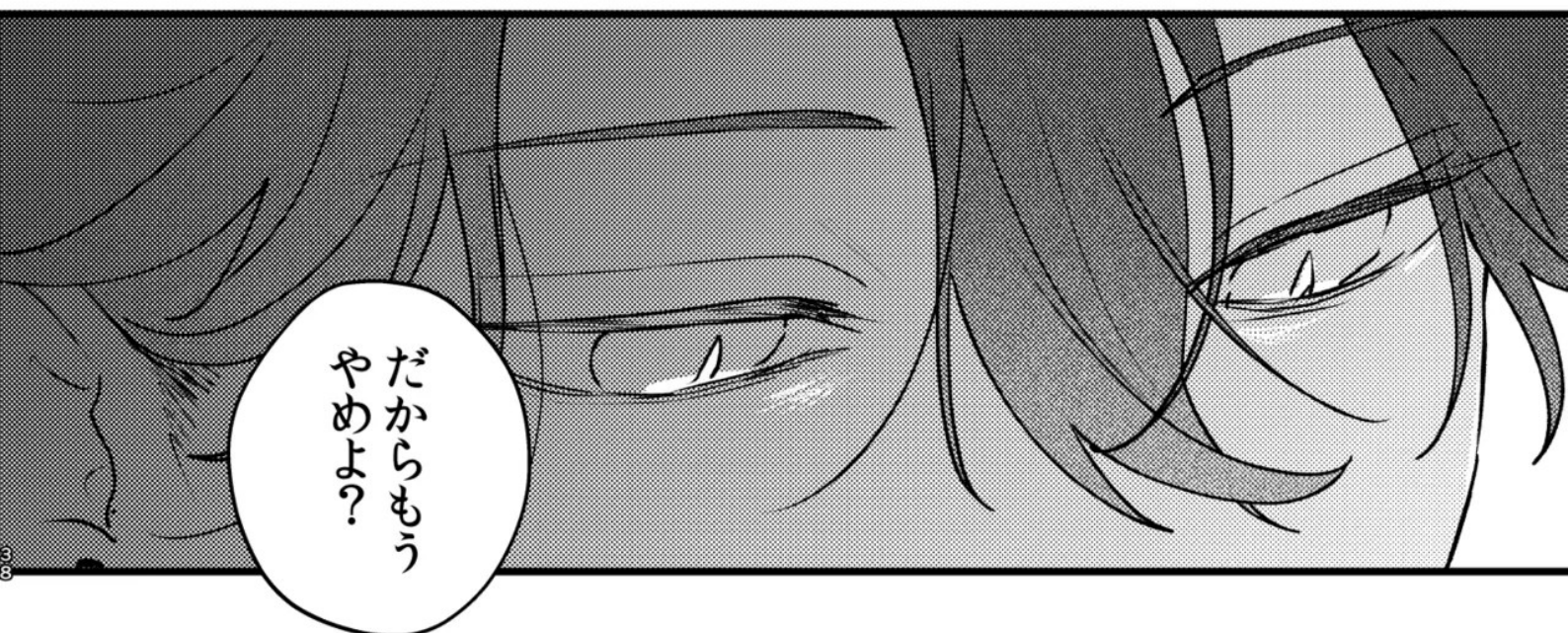
淫魔って人間に
エッチな夢を見せて
精気を奪うんだけど



だめ…
私達そんな関係
じゃないでしょ？



ボクの子を
産んでよ





夢ではあんなに
好きって言って
たじゃない

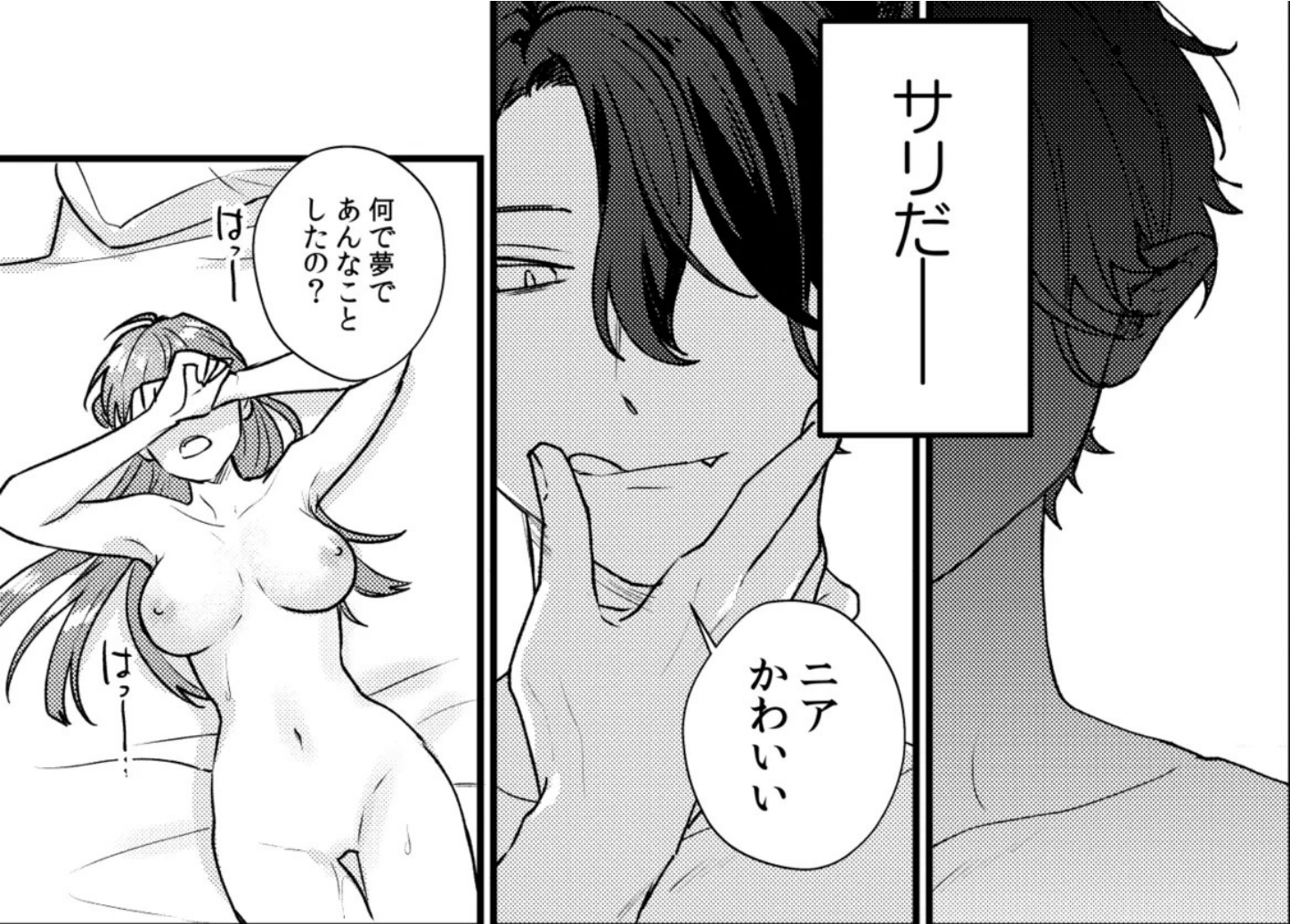
夢？
なんのこと…

ニア

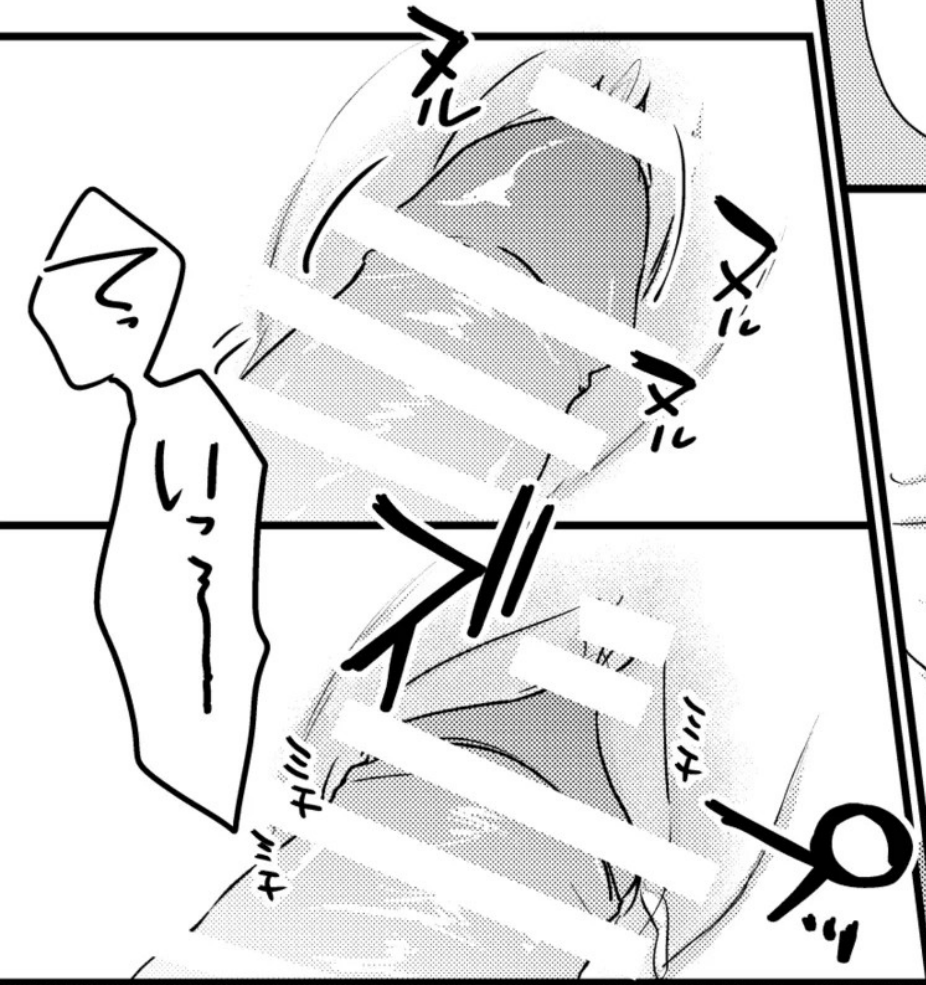
今から

ニア
ニハ

全部
思い出させて
あげるよ



挿入れるね



待つ...

キッツ...
もしかして
現実だと初めて?

は

ふ

もっと
力抜いて

ボクのは人間の
違うからすぐに
馴染むはずだよ

痛くない

なにこれ…
変だよ…!

これだけでも
気持ちいいでしょ?

人間相手とは
全然違う



あ
あたま…
とけそう

はあ

い

い

こんなのが
ずっと続いたら
へんになる

ぬちゅ

ぬちゅ
ズ
ズ
ズ

い

い

い

い



ボクも
嬉しいよ

い

い

い

ニアすつごく
気持ちよさそう

うん



ニア
大好き

夢のこと
全部思い出した

彼はサリで
サリは彼…



それは無理

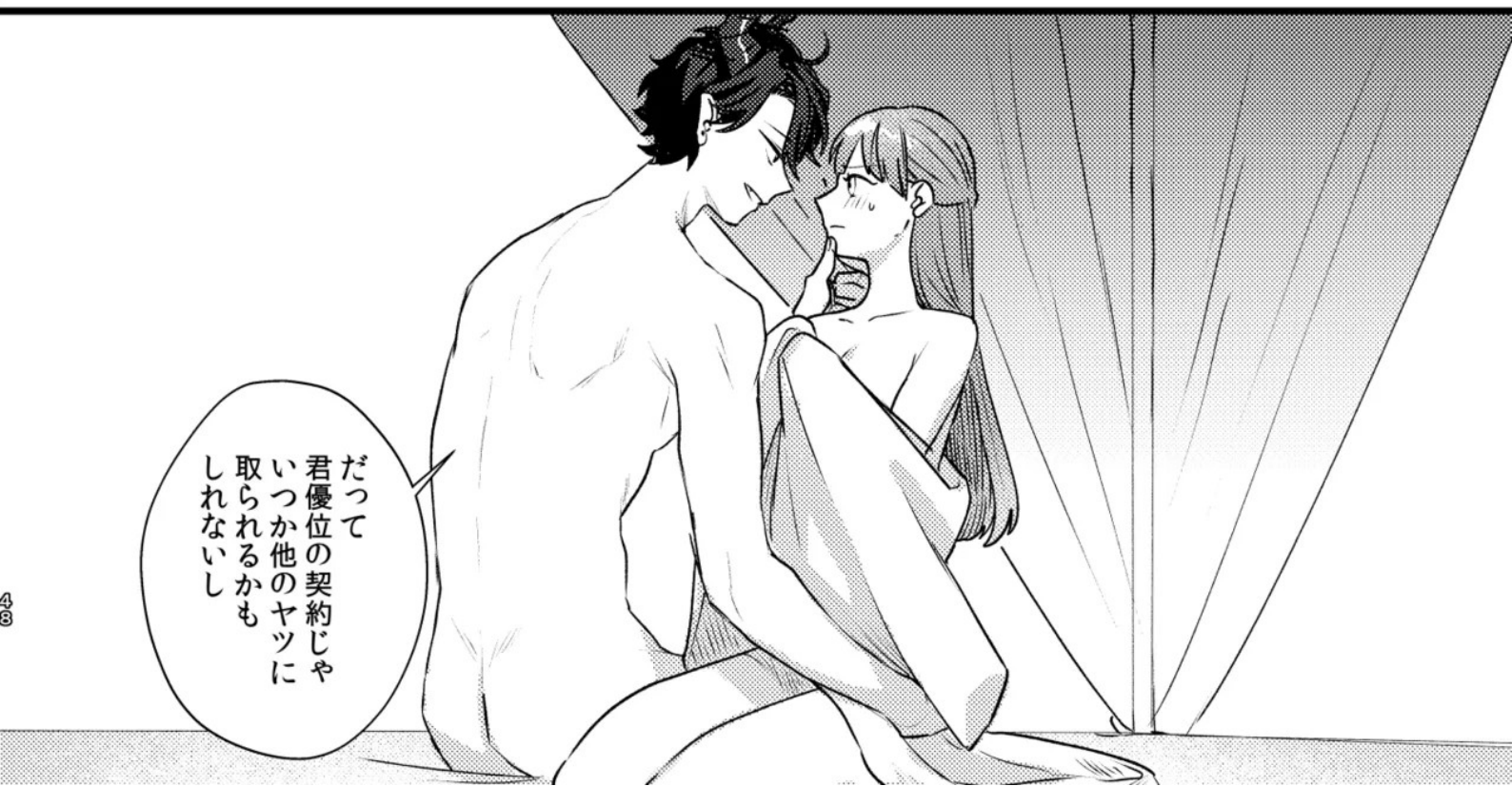
なんで…!?

ニフッ

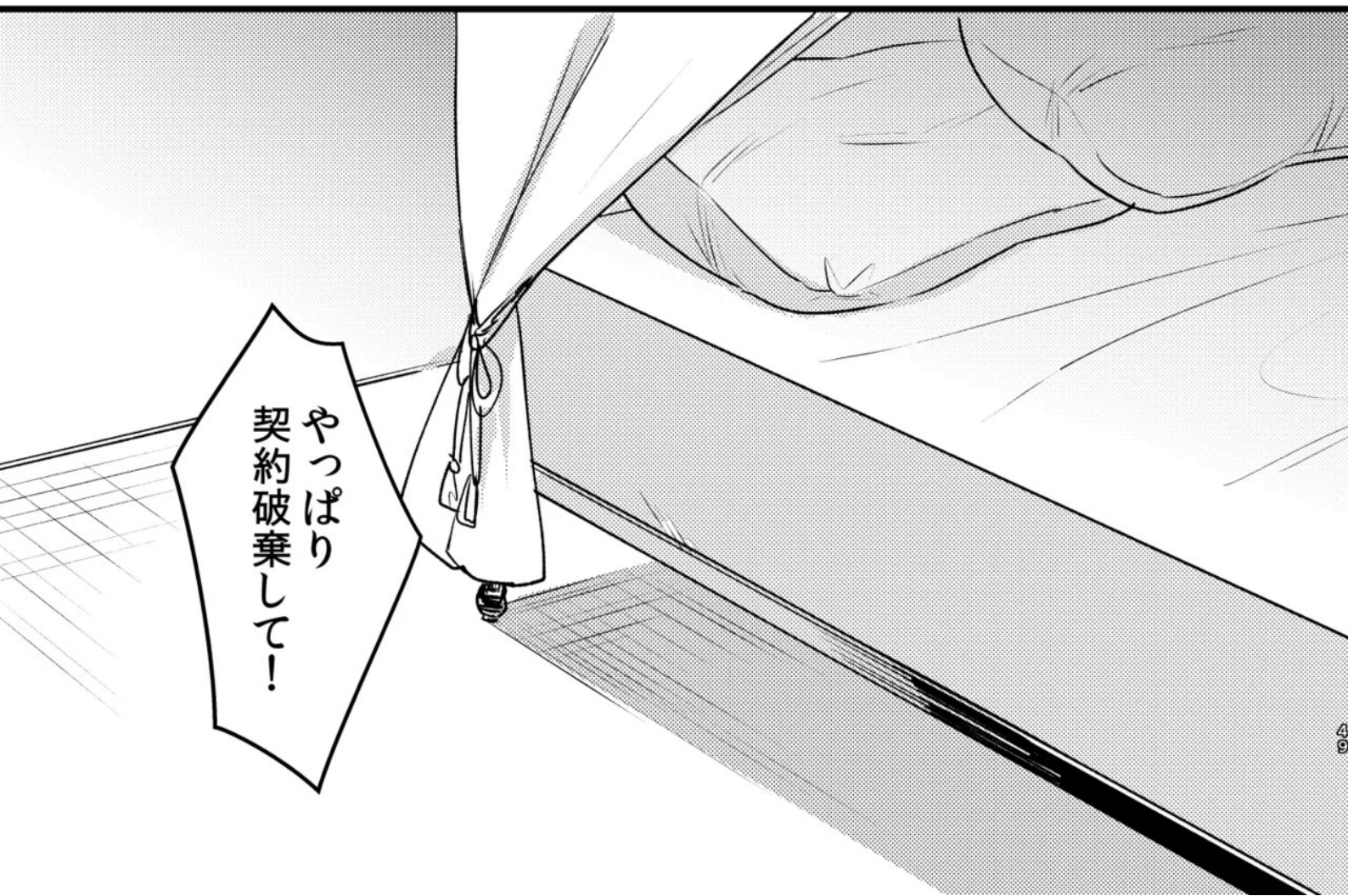


なら
契約破棄して?

正式に魔女と
使い魔の契約を
結びましょう?



だって
君優位の契約じゃ
いつか他のヤツに
取られるかも
しれないし



ここまで読んでいただきありがとうございました。
姉サイドのお話しも描きたいです。

takanagohan/高菜しお
PIXIV : 73809908

2021/10

